女性問題アドバイザー だ

令和5 (2023)年2月発行/第61号

編集発行:八幡市市民生活部人権政策課

八幡人権・交流センター

Tel 075-981-3127

第23回やわた男女共同参画

るーぷフェスティバル

「朝か来る」 映画上映

"心揺さぶる家族の絆"



(C) 2020「朝が来る」Film Partners

~手に入れたのは愛ですか? 手放したのは、愛ですか?~ 2023年

2月4日(土)

入場無料

定員 100名

先着順 事前申込が必要です

〈申込方法〉

八幡人権・交流センター窓口

電話 (981-3127)

FAX (983-4545)

ホームページの申込フォームの いずれかでお申し込みください。

- ◆パネル展示・ちらし寿司 映画終了後 ケーキ販売 1階フロア
- ◆終了後、先着**100**名様に パンジーを無料配布いたします。

プログラム

(9時30分~12時30分)



- 9時30分
- 9時50分
- 12時20分

開場

開会式

映画上映「朝が来る」

閉会式(12時30分終了予定)

主催:八幡市女性団体連絡協議会・共催:八幡市

今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、ちらし寿司・ケーキ販売を中止したり、 <mark>るーぷフェスティバル</mark>を<mark>中止する場合がありますので、ご了承</mark>ください。



D ∨ 被害者と加害者の関係

DV被害者と加害者の関係は、とても理解しがたい関係です。DVなどの被害者は命を脅かされるような恐怖体験や自己を否定される経験をしており、心身共に大きなダメージを負っていても「別れよう」とすぐになりません。このままでは自殺するか、殺されるかと考えるほど、精神的に限界にきている状態でも、離れることができません。日々、恐怖と不安に押しつぶされそうになりながら、どんどん自分の力が奪われて、一人になる自信がなくなり、加害者から離れてしまうと、この世でひとりぼっちになってしまうという恐怖感に襲われることもあります。また、「私のことを思ってくれているから暴力を振るったんだ」「私が何も出来ないから悪いんだ」という意識に陥る方が非常に多いと思われます。DVの加害者はいつも殴ったり責めたりしてくるわけではないので、優しい時もたくさんあります。いざ離れようと思うと優しい時の加害者の記憶が思い出され、なかなか離れることができなくなるケースもあります。





加害者から 離れたら・・

秦力被害の後遺症

DVは「加害者と別れれば解決する」「離れれば解決する」という安易な問題ではありません。DVなどの被害者は、命を脅かされるような恐怖体験や自己を否定される経験を長年にわたり経験しているため被害者の心の傷は深く、心的外傷後ストレス障害(PTSD)、対して、心的外傷後ストレス障害(PTSD)、対してが難しくなるなどといったようなことが症状として表れることがあり、心身の不調により体調が安定せず、苦しまれている方もいます。

保護施設からの退所後

解決ではない!

被害者の方を一時保護する施設は、被害者の方が加害者から避難するために、新たな地域で生活出来るように住居を移るまで支援をしてくれます。新たな地域となると、縁もゆかりもない場所であることがほとんどで、知り合いやサポートしてくれる人がいないこともあり、精神的にしんどさを抱えている方たちにとっては、一人で生活を取り戻すのには大きな困難があります。



回復の困難さ



やっとの思いで被害者は加害者から離れ、その後穏やかな生活がすぐに送れるようになるかというとそうではなく、被害者は長い期間、暴力が日常にある生活をしていたため、何もない平和な状態が、逆に受け入れられず、その穏やかさが怖くなります。自分の感情さえ分からなくなる場合や、ネグレクト、虐待、対人恐怖症やアルコール依存症などに苦しみ、生きる気力も失うことがあります。被害者は、いざ一人になった時、適切な支援の受けかたが分からないまま、DV被害の後遺症に苦しみ続けているということが少なくありません。

フェミニストカウンセリングとは

"女性による女性のためのカウンセリングです"

対人関係の悩み・仕事上の問題

フェミニストカウンセラーが女性の抱える悩みや困難、どのような問題にも あなたと一緒に取り組みます。

摂食障害(拒食,過食)・うつ・PTSD



性暴力被害・DV被害

家族関係(夫,子供,両親,舅姑)の悩み

生き方・進路・子育て・子どもへの虐待

依存症(アルコール,薬物,ギャンブル,買い物)

心や生き方についての悩みは、話を誰かに聞いてもらうだけで気が軽くなる場合と、専門的なカウンセリングが必要である場合があります。1回で終わる相談もありますが、何度も回を重ねる相談もあります。心は悩みでいっぱいになり、もう自分ではどうしようもなくなってしまったとき・・・・。受け入れ聴いてくれる相手に、心の悩み・感情や感覚を自分の言葉で話してみませんか。物事を客観的に見ることで、あなたが持っている本来の力を取り戻しませんか。「他のだれでもない自分自身」を見つめ、自分が本当はどうしたいのか…などの方向が見えてくるかもしれません。自分のことを話すのは勇気がいるかもしれませんが、一歩踏み出してみませんか。



「大丈夫、あなたの心は必ず復活する |



本の

「赤ずきんとオオカミのトラウマ・ケア」



もう 「なにもしたくない」 と感じているあなたに

落ち込んだ気持ちから 上手に立ち直る心理学



白川美也子

自分を愛する力を 取り戻す[心理教育 の本]

女性相談窓口

女性相談窓口では、女性にかかわる様々な悩みをお受けしています。一般相談と専門相談があります。気軽にお問い合わせください。



一般相談

月曜日~金曜日 (土・日・祝日・年末年始を除く) 午前10時~正午 午後1時~午後5時(最終受付は午後4時まで) 面接相談と電話相談があります。 (いずれの相談も、1人1日1回・50分) ☆女性からの様々なご相談に応じます。 ☆予約は必要ありません。



専門 相談

毎月第2・4の木曜日(祝日の場合は変更) 午後1時30分~4時30分 面接相談と電話相談があります。 (いずれの相談も、1人1日1回・50分) (注)初めての方:初回は、面接相談になります。

いずれの相談につきましても、ご相談者の意見を尊重し、お名前やご住所などを必ずお聞きするということはございません。相談内容は秘密を厳守いたします。安心してご相談ください。

※面接相談は個室でお伺いします。

場 所:八幡人権・交流センター (八幡市八幡軸63番地) Tel 075-983-1784(相談専用電話)